



おいでください

土佐町剣道交流大会 土佐町中体育館

12月23日(日) 午前9時～午後3時
小・中・高の個人、団体戦。母親：子どもの団体戦
しし汁無料、11時より体育館前



お知らせ

1月11日(金) よる7:30 NHKテレビ放送「とさ金」で 土佐町少年剣道の家族が、少年剣道を通してかかわっていく、ドキュメント番組があります。ぜひご覧ください。

土佐町中学校剣道部、県中学校剣道秋季大会で準優勝

9月23日、県秋季大会女子団体で土佐町中学校が準優勝しました。土佐町中学校は2年連続優勝をねらい、9月の毎夜9時から10時まで、町体育会剣道部と強化練習を行いました。大会では、順当に決勝まで進み、中村中学校と対戦しました。決勝は代表戦となりましたが、1歩及ばず2年連続優勝はなりませんでしたが、しかしながら、体育祭の準備等で練習がままならない中、地域と一体となって優勝を目指し、強化稽古に励んできた部員はよく頑張りました。準優勝おめでとう。



寺西杯争奪 四国選抜少年剣道錬成大会 団体 敢闘賞(ベスト8)

10月7日、本大会は、四国及び近畿、中国の強豪招待チームが参加して行われる大会です。小学低学年、高学年、中学生ともに予選リーグを突破し、高学年、中学生いずれも京都NO.1のチームに1勝差で惜敗してしまいましたが、低学年は予選を快勝、決勝トーナメントも順調に勝ち進み、準々決勝まで進出しました。この、強豪ひしめく大会で、全チームが予選突破、入賞は、確実な力がついてきたと言えます。



保護者も活躍。農園でさつまいも収穫。産業文化祭に出店。県委託事業の草刈。

日々、剣道を頑張っている子どもたちのため、保護者も活動資金獲得にと、畑に芋を植え、収穫した芋を出店販売し、県道約7kmを小、中、高の保護者が草刈をしました。できることは、自分たちで。剣道部は、保護者も頑張っています。



産業文化祭で少年剣道の演舞。&会場のゴミひろいをしました。

土佐町産業文化祭で、少年剣道部員が日頃の練習と模範試合を地域の人々に披露しました。少年剣道の練習や試合を地域の人に見てもらう機会はありませんので、会場をお借りして行いました。結果は、大勢のギャラリーが集まり、模範試合では1本が決まると大きな拍手をいただきました。ご声援ありがとうございました。終了後は、全員で会場のゴミひろいをし「剣道を通して学ぶ」活動をしました。



嶺北高校剣道部、秋季大会で第3位。四国選抜大会出場。

本大会は、来年の全国選抜大会及び四国選抜大会の予選であり、嶺北高校剣道部も1、2年生の新チームで出場しました。2大会連続三位の女子は、1名の初心者を含めた布陣でしたが、順当に準決勝まで進み四国大会への切符を手に入れました。準決勝は、高知商業との代表戦となりましたが大延長の末、敗れてしまいました。男子団体も1年生主体のチームながらベスト8まで進出。これからが楽しみです。



土佐町福祉大会で少年剣道が発表。大好評でした。

福祉大会で、地域での福祉実践発表として、土佐町少年剣道が発表しました。まず、代表高石清賢がパワーポイントで土佐町少年剣道のボランティア活動や地域行事への参加事例について紹介しました。その後、部員全員が壇上に上がり3名が実践作文を読み、最後に全員で「土佐町少年剣道十訓」を唱和しました。



県下少年剣道野市大会 団体三位。春優勝 至誠館に雪辱の勝利

11月25日、県下最大の大会 野市大会が青少年センターで行われ、土佐町少年剣道は、春のチャンピオン至誠館に1:0の接戦で秋季大会雪辱の勝利をしました。準決勝では、秋季優勝の津少剣に0:1で惜敗。新たな目標に向け頑張ります。



第42回全日本少年剣道錬成大会(日本武道館)に出場しました。

7月25日、東京の日本武道館で開催された、第42回全日本少年剣道錬成大会に出場しました。初戦 宮城県の強豪 栗生剣友会と対戦しましたが、善戦及ばず1回戦で敗退しました。しかし、選手は土佐町少年剣道らしく正々堂々、立派な試合態度、内容でした。選手 高橋亮太 式地将稀 宮本空実 和田悠伸 千頭 翔 和田征也 監督 高石清賢



全国スポーツ少年団剣道交流大会出場決定。宮本空実 高石和佳

5年連続で出場している全国スポーツ少年団剣道交流大会に本年も予選を勝ち抜き、小学生団体の女子(次鋒、副将)に宮本空実が中学女子個人に高石和佳が選出されました。昨年は、全国中学女子個人で高橋英理子が入賞し、今年も活躍が期待されます。ほか補員として、小学生団体の低学年(先鋒)に和田創貴、男子高学年(中堅、大将)に高橋亮太が選出されました。



高知県夏季少年剣道錬成大会 女子高学年の部 三位：宮本空実、男子4年生の部 第三位：和田創貴、敢闘賞：井手あかり、高橋尚希

8月5日 県剣道連盟主催の小学生個人大会、夏季少年剣道錬成大会が、野市青少年センターで行われました。1道場4名の入賞は、県下でも最高の成績でした。



土佐町少年剣道 カヌー教室を開催。バーベキュー大会に100名。

夏休み最後の日曜日、汗見川でカヌー教室を開催しました。カヌー教室には、小、中、高の剣道部員約50名が参加して、2時間カヌーを楽しみました。指導をいただいた柿本さんから、「本当に私も楽しかったです。こうして小、中、高校生と一緒に楽しく、カヌーに乗り、しっかりルールを守って取り組んできたことは、さすが剣道部のみなさんだと感心しました」というお褒めもいただきました。その後は、保護者が用意してくれたバーベキュー大会に約100名が参加して、楽しく夏休み最後の日曜日を過ごしました。



お母さん剣士、新1級合格。三谷のり子さん(左)、井手ひで子さん(右)

昨年、4名のお母さん剣士が1級に合格し、春には、3名が初段に合格しました。今年新たに、井手ひで子さんと土佐町中学校剣道部副顧問の三谷のり子先生が挑戦、見事1級に合格しました。井手ひで子さんは、昨年度の第3回母親剣道教室の卒業生、三谷先生は、春から土佐町中学校に赴任され、第4回の母親剣道教室で修行をし、今回一発で合格しました。二人とも、次は初段を目指して頑張るそうです。応援よろしく。



高知県勤労者剣道大会 女子二段以下の部 第三位 宮本恵子さん

土佐町少年剣道 母親剣道教室卒業生の宮本恵子さんが、9月17日の県下勤労者剣道大会に初出場、見事3位に入賞しました。宮本さんは、一昨年から母親剣道教室で剣道を始め、めきめきと腕を上げ、現在初段。しかし、公式戦初出場で三位入賞は予想外の活躍で本人も周囲もびっくり。持ち前の不動心と身体能力で勝ち進み快挙を果たしました。他にも、高橋真奈美さん(初段)と 田上由佳(初段)が出場し、高橋さんはベスト8まで進出しました。これまた快挙です。恐るべし、土佐町母親剣士。

